

大井町地域公共交通計画原案 修正箇所対応表

資料2-2

| 頁  | 項目等  | 修正前  | 修正後  | 備考                        |
|----|--|--|--|---------------------------|
| 2  | 2 地域公共交通を取り巻く課題<br>①高齢者・障がい者及び児童・生徒等、交通弱者への対応<br>図1-1 年齢3区分別人口の推移<br>図1-2 年齢3区分別構成比の推移             |  | 差替え  | 令和2年国勢調査公表によるデータ更新        |
| 2  | 2 地域公共交通を取り巻く課題<br>①高齢者・障がい者及び児童・生徒等、交通弱者への対応<br>文中1行目～3行目   | 本町の高齢者数は～(中略)令和2年が4,841人と～(中略)予測されている。高齢化率は～(中略)令和2年が28.3%～  | 本町の高齢者数は～(中略)令和2年が4,983人と～(中略)予測されている。高齢化率は～(中略)令和2年が29.1%～  | 図1-1、図1-2差し替えによる数値の修正     |
| 27 | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-1 大井町の現況把握<br>(2)人口動向<br>①総人口・世帯数<br>図6-2 総人口・世帯数の推移                        |  | 差替え  | 令和2年国勢調査公表によるデータ更新        |
| 27 | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-1 大井町の現況把握<br>(2)人口動向<br>①総人口・世帯数<br>文中1行目～3行目                              | 本町の人口は、令和元年10月1日現在、17,060人で、これまで人口は順調に伸び続けてきたが、平成22年以降は減少傾向に転じている。世帯数は増加傾向にあり、令和元年の平均世帯人員は2.62人/世帯と、平成12年(3.03人/世帯)に比べ減少し、核家族化が進行している。   | 本町の人口は、令和2年10月1日現在、17,129人で、これまで人口は順調に伸び続けてきたが、平成22年から平成27年にかけて減少し、令和2年にかけて再び微増している。世帯数は増加傾向にあり、令和2年の平均世帯人員は2.56人/世帯と、平成12年(3.03人/世帯)に比べ減少し、核家族化が進行している。   | 図6-2差し替えによる数値及び文章の修正      |
| 28 | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-1 大井町の現況把握<br>(2)人口動向<br>②年齢3区分別人口<br>図6-3 年齢3区分別人口の推移<br>図6-4 年齢3区分別構成比の推移 |  | 差替え  | 令和2年国勢調査公表によるデータ更新        |
| 28 | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-1 大井町の現況把握<br>(2)人口動向<br>②年齢3区分別人口<br>文中                                    | 平成2年1月1日現在、年齢3区分別人口構成比は年少人口が12.1%、生産年齢人口が59.4%、老年人口が28.3%となっている。高齢化率は～(中略)、令和2年が28.3%と上昇しており、～(中略)。本町の高齢者数は～(中略)、令和2年が4,841人と～(中略)、「大井町人口ビジョン(令和2年11月改訂)」によると、4,828人と横ばい状態が予測されている。高齢化率は～(中略)、令和2年が28.3%と増加し、～ | 平成2年10月1日現在、年齢3区分別人口構成比は年少人口が11.8%、生産年齢人口が59.1%、老年人口が28.5%となっている。高齢化率は～(中略)、令和2年が28.5%と上昇しており、～(中略)。本町の高齢者数は～(中略)、令和2年が4,983人と～(中略)、「大井町人口ビジョン(令和2年11月改訂)」によると、4,828人と減少することが予測されている。高齢化率は～(中略)、令和2年が29.1%と増加し、～ | 図6-3、図6-4差し替えによる数値及び文章の修正 |
| 37 | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-3 地域公共交通の現状分析<br>(1)鉄道<br>図6-12 上大井駅及び相模金子駅の年間乗車人員の推移                       |  | 差替え  | 令和2年度統計要覧へデータ更新           |
| 37 | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-3 地域公共交通の現状分析<br>(1)鉄道<br>文中  | 本町内の鉄道は、～(中略)、平成30年度の年間乗車人員は上大井駅が178,832人/年、相模金子駅が168,329人/年で、～(中略)、直近5年間の伸び率は1.07倍と増加している。  | 本町内の鉄道は、～(中略)、令和元年度の年間乗車人員は上大井駅が191,876人/年、相模金子駅が186,173人/年で、～(中略)、直近5年間の伸び率は1.08倍と増加している。   | 図6-12差し替えによる数値の修正         |

|     |   |   |  |   |
|-----|---|---|--|---|
| 37  | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-3 地域公共交通の現状分析<br>(2)路線バス<br>1)運行便数<br>文中1～6行目                  | 路線バスは、～(中略)起終<br>点に19系統が運行してい<br>る。～(中略)<br>なお、篠窪地区の～(中<br>略)、路線バスへ補助(平成<br>31年度:1,614千円)し、運行<br>を維持している。   | 路線バスは、～(中略)起終<br>点に16系統が運行してい<br>る。～(中略)<br>なお、相和地区の～(中<br>略)、路線バスへ補助(令和<br>2年度:1,296千円)し、運行<br>を維持している。 | 最新情報に<br>更新   |
| 37  | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-3 地域公共交通の現状分析<br>(2)路線バス<br>1)運行便数<br>表6-2 相和地区路線バス確保対策事業の利用実績 |   | 差替え  | 最新情報に<br>更新   |
| 39  | 6 地域内公共交通に関する現況調査<br>6-3 地域公共交通の現状分析<br>(2)路線バス<br>1)運行便数<br>表6-3 系統別運行本数             |   | 差替え  | 最新情報に<br>更新   |
| 99  | 8 おおいゆめバス実証運行の実施<br>(4)令和4年度おおいゆめバス運行計画(案)<br>2)運行サービス<br>⑤運賃<br>2行目                  | ※町内在住の小・中学生は<br>無料バスの発行を検討(申<br>請方式)。   | ※町内在住の小・中学生は<br>無料バスの発行を検討(申<br>請方式。再発行の場合、手<br>数料100円徴収)。   | 再発行手数<br>用について<br>明記                                      |
| 99  | 8 おおいゆめバス実証運行の実施<br>(4)令和4年度おおいゆめバス運行計画(案)<br>2)運行サービス<br>⑤運賃<br>3行目                  | 回数券(基本運賃の1割引)<br>を発行する(おおいゆめバ<br>ス車内で販売)  | 回数券(100円券2,200円分<br>を2,000円で販売)とシル<br>バー定期券(金額は検討<br>中)を発行する   | ・回数券の<br>金額明記<br>・車内販売<br>の記述削除<br>・シルバー<br>定期券の記<br>述を追加 |
| 101 | 8 おおいゆめバス実証運行の実施<br>(4)令和4年度おおいゆめバス運行計画(案)<br>図8-25 令和4年度おおいゆめバス本格運行ルート図              | ①「農業体験施設「四季の里」」のバス停位置修正<br>②「高尾多目的集会所」バス停を削除<br>③「高尾東」及び「高尾歩道橋」バス停新設<br>④②及び③に伴うルートの変更<br>⑤「相和駐在所」バス停名を「未病バレービオトピア入口」<br>に変更<br>⑥「大井保育園付近信号」バス停名を「坊村」に変更<br>⑦「足柄上病院」バス停を削除<br>⑧「新松田駅南口付近」バス停を削除<br>⑨⑦及び⑧に伴うルートの変更<br>⑩「日枝神社入口」バス停新設<br>⑪「セイムス」バス停名を「広町」に変更<br>⑫「NEC」のバス停位置の変更<br>⑬「金手」バス停名を「ふれあい農園第1前」に変更 |  | バス停設置<br>の協議によ<br>る変更                                     |
| 102 | 8 おおいゆめバス実証運行の実施<br>(4)令和4年度おおいゆめバス運行計画(案)<br>令和4年度おおいゆめバス時刻表                         | ①「基本ルート」を「相和循環」に変更<br>②「短縮ルート」を「西大井・金子循環」に変更<br>③バス停名の一部変更<br>④ルートの変更に伴う時刻表の変更  |  |   |